



代表取締役副社長兼  
執行役員  
創造本部長 矢吹 静

## 快適な暮らしの実現をサポートするとともに、 地域産業の活性化に寄与していきます

鉄道をご利用のお客様や、沿線にお住まいの皆様の利便性向上に向け、流通や不動産を中心とした生活関連サービス事業を拡大するとともに、鉄道会社ならではの土地などの経営資源を最大限活用した事業展開に努めています。

新たな事業分野へのチャレンジにおいても、「地域との共生」を具現化する事業展開を強く意識し、地域の生活基盤の充足や地域産業の活性化に貢献できる事業について、特色ある企業や地域の皆様、自治体などと連携しながら、開拓・育成に積極的に取り組んでいます。

## 駅ナカで関西の魅力を発信

～関西ならではのものを集め、  
「エキマルシェ新大阪」が開業～

近年、九州新幹線開業や海外からのお客様の増加により、「関西の玄関口」としての期待がますます高まっている新大阪駅。その在来線改札内に2015年3月、当社エリアの改札内としては最大規模となる商業施設「エキマルシェ新大阪」がオープンしました。関西ゆかりの老舗店舗や企業アンテナショップなど、改札内にながら関西ならではの買い物や食事をお客様に楽しんでいただける店舗を取り揃えることで、駅をご利用のお客様に地域の魅力を発信していきます。



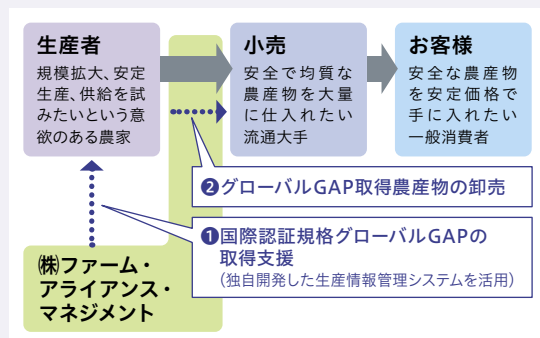
‘15 3月

電車の待ち時間や乗り換え時にさっと立ち寄れる便利な立地に、関西ゆかりの老舗店舗や企業アンテナショップなど計26店舗が出店(第1期)

## Highlight 地域農業の発展に貢献するために

### (株)ファーム・アライアンス・ マネジメントへの資本参加

当社のもつ地域とのネットワークを活かし、生産者への農産物の国際認証規格グローバルGAP\*1の取得支援とグローバルGAP取得農産物の卸売という、農業の生産・流通における新たなビジネスモデルを普及させ、西日本エリアの地域農業の発展をめざしています。



## Voice 社外からの一言

### 農業の底上げのために、行政・農家など関係 者に訴え、巻き込んでいく役割を期待します

日本の農業は高齢化が進み危機的状況にあります。自分達が気づいていない鉱脈を再発見し掘ってあげれば世界で戦える部分もあるはず。JR西日本の沿線でも農業が経済を担う割合が大きいエリアがあり、農業の底上げにより地域経済を立て直すことができると考えています。

グローバルGAPは、国際的に通用する規格であり、生産者にとって、農産物の安全確保だけでなく、生産規模の拡大がスムーズになるなど、農業全般に効果をもたらすツールです。

JR西日本の発信力や信用力は非常に大きいので、取り組みの社会的意義を行政・農家など関係者に訴え、巻き込んでいく役割を大いに期待しています。



関ファーム・アライアンス・マネジメント  
代表取締役 松本 武 様

### 用語解説

\*1 グローバルGAP(Good Agricultural Practice:適正農業規範): 農業生産工程の国際的認証規格であり、食品の安全、労働環境の安全、地球環境の保全を目的とし、農業生産工程が正確に実施、記録されていることを証明します